

2023年度 神奈川県理学療法士会 スポーツ局

スポーツ理学療法認定理学療法士 臨床認定カリキュラム

【開催日】

オンライン講義：2023年6月10日（土）～16日（金）

対面講義：2023年6月17日（土）～18日（日）

【対面講義会場】

横浜市スポーツ医科学センター 大研修室

【受講者数】

21名

活動報告

- 6/10（土）～18（日）の9日間（6/10-16：オンライン講義、6/17-18：対面講義）、
「日本理学療法士協会 スポーツ理学療法認定理学療法士 臨床認定カリキュラム」を
神奈川県理学療法士会（以下、県士会）スポーツ局の主催で開催いたしました。
神奈川県での開催にも関わらず、全国から多くの方に受講していただき、成功裏に終了しましたのでご報告いたします。
- 日本理学療法士協会は、臨床実践分野において専門性の高い技能を有するスペシャリストを育成するため、
「認定理学療法士」制度を設けております。
県士会は、今年度から「スポーツ理学療法認定理学療法士教育機関」として日本理学療法士協会より認定を受け、
臨床認定カリキュラム（認定理学療法士の養成講習会）を開催する資格を得ました。
講師には、県士会所属の10名のほか、スポーツ理学療法業界のトップランナーの先生を数多くお招きすることができ、
大変貴重な講義をしていただきました。
- 県士会スポーツ局は、スポーツに関わる講習会の開催やスポーツイベントでのメディカルサポートへの県士会員の派遣など、
本カリキュラム以外にもスポーツに関わる本会会員を支援しておりますので、
ぜひホームページ等で情報をチェックしていただけますようお願いいたします。

〈科目・講師一覧〉

カリキュラム	科目	講師氏名	所属
必須科目	1 スポーツ理学療法 総論	鈴木 仁人	横浜市スポーツ医科学センター
	2 医学的診断と治療介入	加賀谷 善教	昭和大学
	3 スポーツ外傷・障害の機能評価	中田 周兵	横浜市スポーツ医科学センター
	4 アンチドーピング	大堀 裕太	葉樹株式会社
	5 スポーツ外傷の急性期対応	吉沢 剛	緑園ゆきひろ整形外科
	6 スポーツ外傷・障害のアスレティックリハビリテーション	佐藤 正裕	八王子スポーツ整形外科
	7 スポーツ外傷・障害の発生・再発予防のための理学療法	永野 康治	日本女子体育大学
	8 パフォーマンス向上のための介入とその方法	清水 結	とつか西口整形外科
	9 スポーツ外傷・障害への理学療法 上肢	千葉 慎一	ウエルケアわかた整形外科
	10 スポーツ外傷・障害への理学療法 下肢	相澤 純也	順天堂大学
	11 スポーツ外傷・障害への理学療法 頭頸部・体幹	成田 崇矢	桐蔭横浜大学
	12 患者・家族教育の意義とその方法	塩田 真史	横浜市スポーツ医科学センター
	13 スポーツ用装具・テーピング・物理療法とその活用	高橋 佐江子	国立スポーツ科学センター
	14 障がい者スポーツ 総論	前田 慶明	広島大学
	15 障がい者スポーツ 障害別各論	笹代 純平	国立スポーツ科学センター
選択科目	1 11-1.疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編1）（画像評価の実際）		
	2 11-2.疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編2）（救急対応の実際）	佐保 泰明	帝京大学
	3 11-3.疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編3）（スポーツ用装具・テーピング 上肢・体幹）	宮森 隆行	順天堂大学
	4 11-3.疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編4）（スポーツ用装具・テーピング 下肢）	上倉 将太	日本体育大学
	5 11-5.疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編5）（物理療法）	玉置 龍也	横浜市スポーツ医科学センター
	6 11-4.疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編4）（スポーツ選手に対する徒手療法）		
	7 11-7.疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編7）（パフォーマンス向上・予防トレーニングの実際）	小山 貴之	日本大学
	8 11-8.疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編8）（障がい者スポーツの競技・障害別対応の実際）		



『スポーツ外傷・障害への理学療法～下肢～』をテーマにエビデンスに基づく理学療法について講義を行う相澤先生



『救急対応の実際』をテーマに救急搬送の実技を交えた講義を行う佐保先生



『パフォーマンス向上・予防トレーニングの実際』をテーマに
実技中心に講義を行う小山先生